

菅直人氏の首相指名についての会頭コメント

菅氏が次期首相に指名されたことを歓迎する。早々に新内閣を発足させ政治の空白を最小限にとどめることを要望したい。

菅新首相には目に余る国内政治の不安定さを早急に收拾し、国民の政治への信頼を早期に回復させると共に、当面の国内景気が二番底に陥らない経済運営、ならびに財政健全化の中長期見通しと新成長戦略など、将来の国家像を速やかに示してもらいたい。

また、アジアの成長時代の中で、中国などアジアの関係国との開かれた透明性の高い地域協力をはかるためにも、菅新首相が強力なリーダーシップを発揮されることを期待する。

いずれにせよ、今回のトップの交代で国民の信頼がすぐに戻ると考えるのは早計である。問われているのは民主党の体質と、未熟さを露呈した政治主導の運営体制を含む政権担当能力である。もっと官僚を活用して統治能力を回復させ、政権与党として本来の理念を生かしながら、財源の裏付けを明らかにしたうえで、マニフェストを実現可能なものに改め、来たる参議院選挙で有権者の審判を仰ぐべきだろう。

平成22年6月4日
京都商工会議所
会頭 立石 義雄